



二見中学校だより

教育目標 心身ともにたくましく
自ら学び 共に支えあう 生徒の育成

第6号
令和6年
9月3日発行
文責 校長 山鹿

全国学力・学習状況調査の結果

4月18日(木)に3年生を対象に実施されました令和6年度全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。調査の結果を受け、本校の課題を把握するとともに、授業改善に取り組みます。

* 令和6年度に実施された調査は、教科に関する調査(国語、数学)及び生徒質問紙調査(学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査)です。

○教科に関する調査より

国語、数学とも全国の平均正答率とほぼ同じでした。国語では、「文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうか」等の問題に成果があった一方、「自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるかどうか」、「目的に応じて必要な情報に着目して要約することができるかどうか」等の問題に課題が見られました。数学では「等式を目的に応じて変形することができるかどうか」等の問題に成果があった一方、「連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことができるかどうか」、「問題解決の過程や結果を振り返り、新たな性質を見いだすことができるかどうか」等の問題に課題が見られました。

今後もこれらの調査結果をもとに、本校の学習課題を把握するとともに、「わかる授業」に取り組み、学力の定着・向上に取り組んでいきます。

○生徒質問紙調査より

* 全国の状況と比較するとよかったもの(主なもの)

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(1時間以上勉強すると回答した割合)	二見中	76.7	差
	三重県	55.6	21.1
	全国	63.0	13.7

* 全国の状況と比較すると課題が大きいもの(主なもの)

自分には、よいところがあると思いますか(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合)	二見中	68.3	差
	三重県	83.8	-15.5
	全国	83.3	-15.0
将来の夢や目標を持っていますか(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合)	二見中	55.0	差
	三重県	67.5	-12.5
	全国	66.3	-11.3
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合)	二見中	48.4	差
	三重県	69.7	-21.3
	全国	67.5	-19.1

二見中学校の生徒の普段の勉強時間の長さについて、休日の勉強時間は全国や県の状況よりも長く勉強していることがわかります。(平日の勉強時間についても休日の勉強時間と同様の傾向があります)

しかし、自分に良いところがある、将来の夢や目標を持っていると回答する生徒の割合が全国や県と比較すると非常に低い傾向があります(ここ数年二見中学校では同じ傾向が見られます)。子どもたちの自己肯定感を高められるよう、様々な体験を通して達成感を味わわせるとともに、友達等からも認められる活動に取り組んでいきたいと考えております。また、キャリア教育等を通して、生徒たちが自分の将来に夢や目標が持てるよう、支援していきたいと考えています。さらに、生徒が困ったときに先生たちに相談しにくいといった結果が見られました。生徒との個人面談等を充実させ、生徒とのつながりをさらに多く持ち、信頼関係を強く結べるよう、今後も取り組んでいきたいと思ひます。